

「Suica」が
建物入退の鍵に

東急セキユリティ

東急セキユリティ(東京・世田谷)が開発した「Suica」など交通系ICカードを入退館の際の鍵代わりに使うシステムが、東京都新宿区の大型賃貸マンション「パークハビオ新宿イーストサイドタワー」に採用された。事前登録したカードをかざせばゲートが開いて共用部分に入館できる。退館時にはゲートが開くと共にラウンジなど利用施設の料金が決済される仕組みだ。

このマンションは三菱地所が建設、6日から賃貸を募る予定。共用部分などのラウンジやバー、プールを一部、有料で利用できる。今回採用された東急セキユリティの「TSTオールゲートシステム」は、共用部分の入退館で、現金がなくても施設を利用でき、ゲートを無人化できるなど利用者、管理者双方にとって利便性が高いのが特徴。東急セキユリティは建

物の入退館だけでなく宅配ボックスや電気自動車充電器とも連動して交通系ICカードを鍵として活用するシステムの拡販に取組んでいる。今回の採用実績を踏まえ、幅広い物件への採用を働き掛ける。